



平成22年11月4日

各 位

上場会社名 株式会社 インフォーマット  
 代表者 代表取締役社長 村上 勝照  
 (コード番号 2492)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 藤田 尚武  
 (TEL 03-5777-1710)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,445	800	800	463	13,200.00
今回発表予想(B)	3,035	600	600	348	9,961.00
増減額(B-A)	△410	△200	△200	△115	
増減率(%)	△11.9	△25.0	△25.0	△24.9	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	2,945	727	727	406	11,786.29

#### 修正の理由

売上高は、既存の「ASP受発注、規格書、商談システム」は計画通り推移する見込みであります。当期からの新しい取り組みである「ASP受注・営業システム(ASP商談事業)」の利用拡大、海外子会社による中国での「海外ライセンス事業」の展開、当期設立の子会社による「クラウドサービス」の立上げが当初計画に対し遅れていること及び第3四半期の決算の状況に基づき、当該3事業の期末利用企業数計画への到達が見込めないと判断したことから、上記の通り前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面は、売上計画の進捗に対応した販管費計画の見直しを行いました。売上高の計画差異を補いきれない見込みから、営業利益以下も上記の通り前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、今後につきましては、「ASP受発注、規格書、商談システム」の利用拡大の継続、「ASP受注・営業システム」及び「クラウドサービス」の月次利用実績の伸長、又、中国展開における海外子会社主導での営業体制の再構築から中長期的な当社事業の成長計画には変更はなく、中期目標であります「FOODS Info Mart利用企業数24,000社、月額顧客単価17,000円、売上高50億円、売上経常利益率35%、経常利益18億円」に向けて引き続き事業の拡大に努めてまいります。

配当予想につきましては、当社の個別業績が前回の連結業績予想の利益水準を確保する見通しから、配当予想(1株当たりの年間配当金6,600円)の修正はございません。なお、今回、当社の配当方針「基本配当性向50%」の基準を連結業績から個別業績に変更いたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上